

申請する補助金区分用の  
計画書をご使用ください

記入例②

別紙 1

事業計画書（ひなどり補助金）

団体名： ○○○○

## 1 事業の名称

○○○事業 ※事業名は簡潔にわかりやすく記載してください。

## 2 事業の概要（文章で記入してください。）

### （1）貴団体の捉える地域課題について

今回公益事業を提案するきっかけとなった地域課題と、提案の理由（課題の背景等）を記入してください。

#### 地域課題

※事業実施のきっかけとなる地域課題を簡潔に記載してください。

#### 理由（課題の背景等）

※上記の地域課題の背景について、裏付けとなる根拠やデータを示しながら具体的に記載してください。

### （2）公益事業の実施目的について

※上記の地域課題を踏まえ、事業実施により何を目指すのかを簡潔に記載してください。

(3) 事業内容について

ア (1) で掲げる課題を解決するためにどのような公益事業を実施しますか。具体的な企画内容を記入してください。

対象者
例) 65歳以上の市民、市内小中学生、子育て世帯など
企画
※事業内容について、地域課題や実施目的にどうつながるのかを明確にしなが、具体的に記載してください。

イ 公益事業の創意工夫を行っている点について、PRしてください。また、すでに市内で類似の事業が実施されている場合は、その事業と異なる点を記載してください。

※市民活動団体ならではの視点でPRしてください。 ※行政や他の団体ではなく、申請団体がこの事業を実施することの意義を示してください。 ※すでに市内で実施されている類似事業がある場合は、相違点を明らかにしてください。
---

ウ アの具体的な実施スケジュール(日時、場所、参加目標数等)、及び事業の波及効果について

別表のとおり
--------

### 3 次年度以降の事業展望について

#### (1) 補助金を活用した事業スケジュールについて

年度	事業概要	事業費概算
令和4年度	補助金活用（有・無）	
令和5年度	補助金活用（有・無）	
令和6年度		
令和7年度	補助金活用予定（有・無）	
	理由：	
令和8年度	補	
	理	

次年度以降の事業継続予定について具体的に記載してください。

なお、同一事業に対する補助は区分ごとに3回までとなります。

#### (2) 補助金活用終了後、どのように展開させていこうと考えていますか。

※補助金活用終了後も事業を継続するための具体的な計画や方針を記載してください。

### 4 その他

下記の項目に全て該当する事業であるか、確認してください。

（該当する項目に☑をお願いします。）

- 市民等に対して市内で実施される事業である。
- 市の財源による他の補助金等の給付を受けていない事業である。
- 他団体の主催事業、他団体との共催事業を含まない事業である。
- すでに市内で実施されている活動と、同様の事業でない。
- 過去に、おたか補助金（令和3年度までの市民活動公益事業補助金を含む）を受けた事業でない。